

学校教育魅力化フォーラム

小規模特認校の導入と成果



栃木市キャラクター「とち介」



児童一人一人がいきいきと学ぶ「小規模特認校」
— 栃木市立大宮南小学校 —

栃木県栃木市教育委員会
教育総務課 課長補佐 木村 信孝



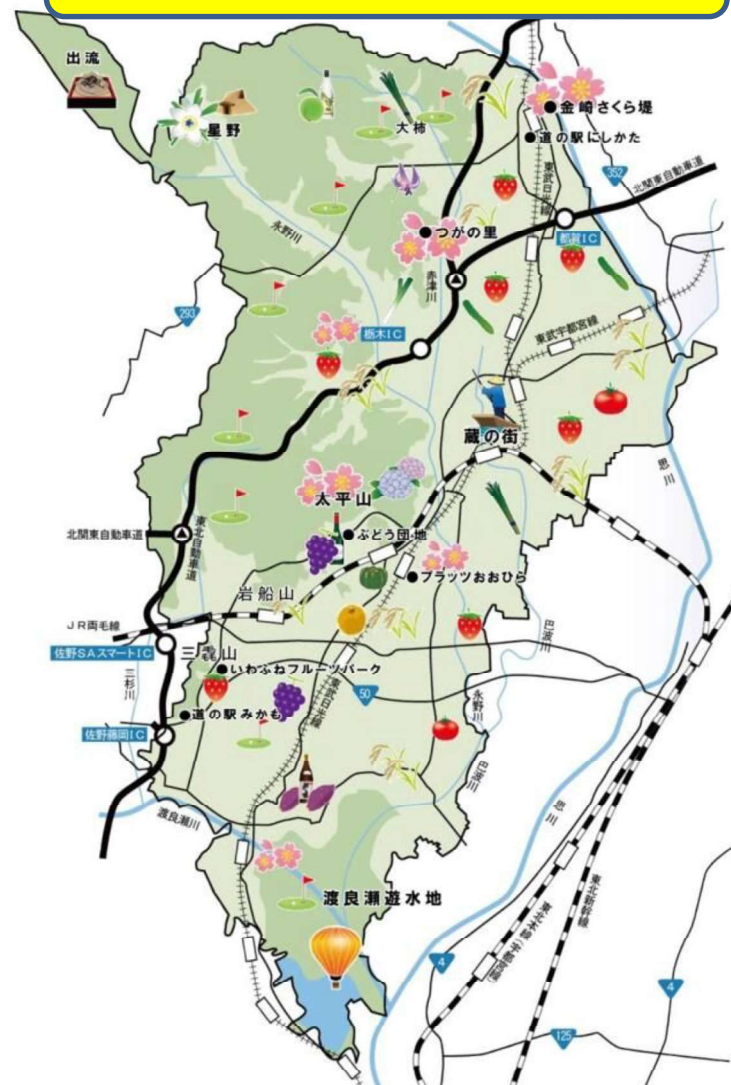
福島県

栃木県

群馬県

茨城県

ふるさと‘栃木市’



公立学校数：小学校30校 中学校14校

‘栃木市’ 知ってますか？

小江戸文化の風情が残る ‘蔵のまち’



巴波川



秋祭り 山車



渡良瀬遊水池 バルーンレース



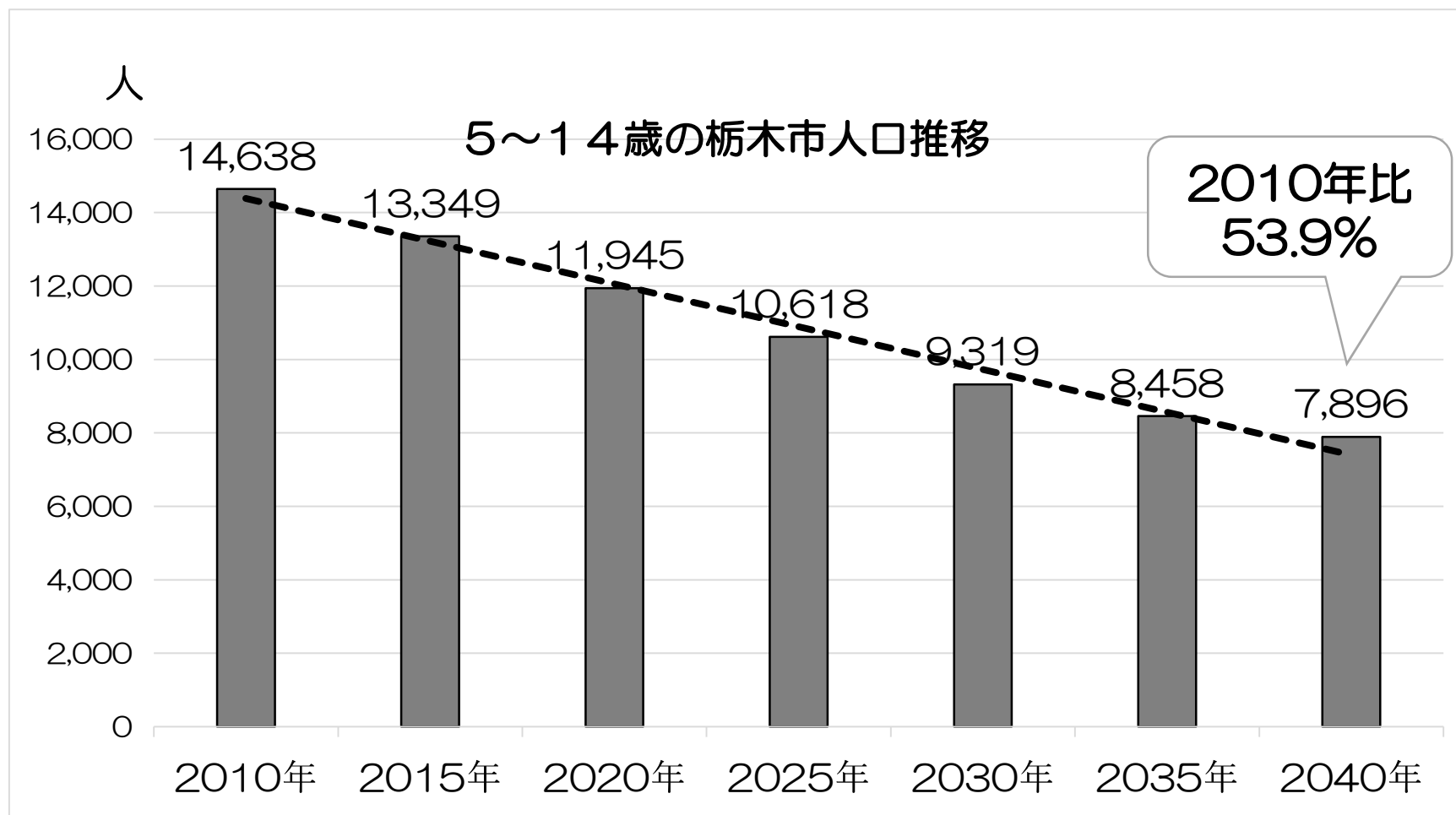
太平山 さくら通り

豊かな自然を生かした人々の集い



栃木市における少子化・人口減少について

栃木市の将来人口推計



(国立社会保障・人口問題研究所データより)

小規模特認校制度導入について

小規模特認校・・・市内在住なら学区以外からも転入学ができる学校

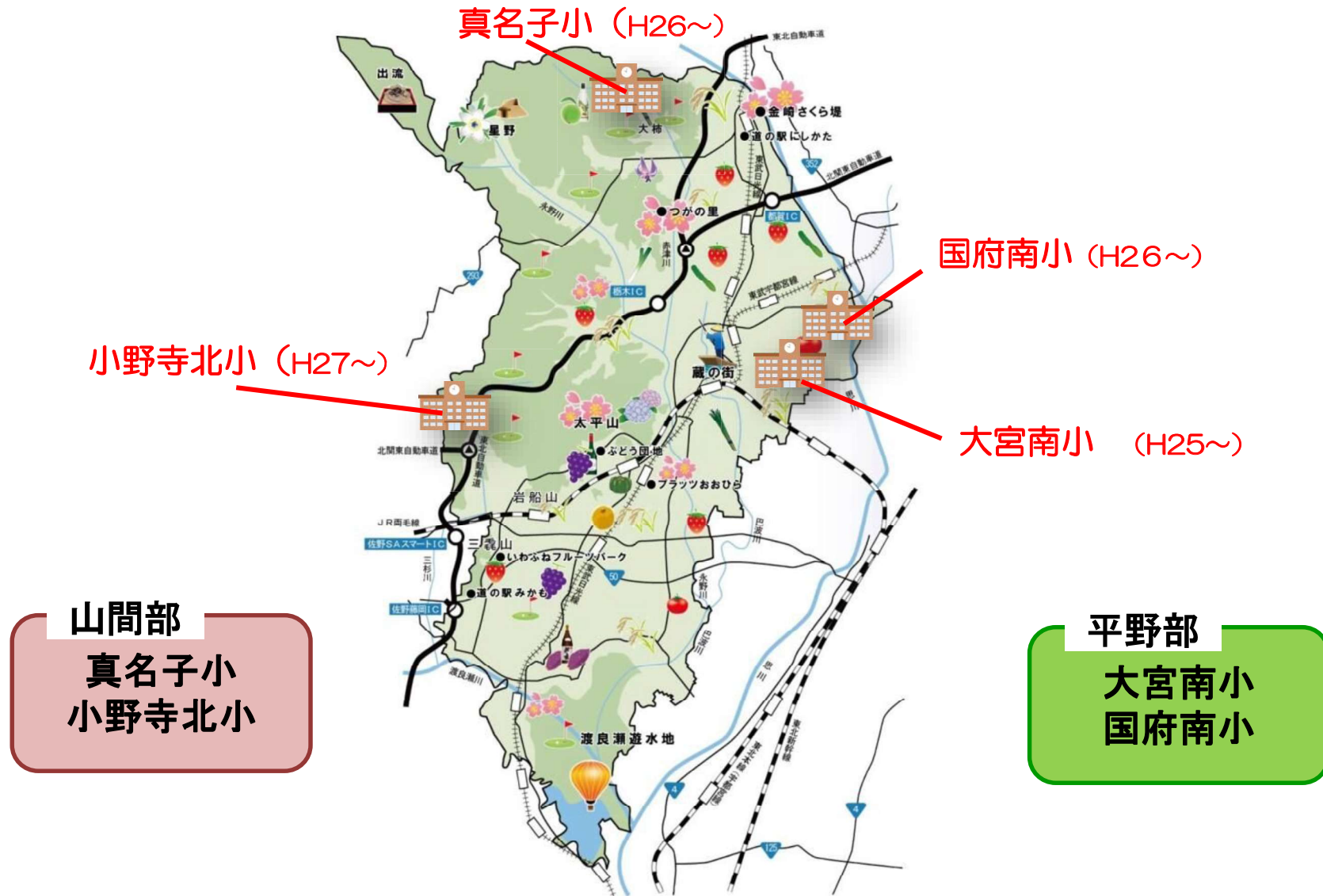
目的： 小規模校のよさを生かした教育を受ける機会を子どもたちに提供し、**学校の選択の幅を拡げる**。
また、人口減少が進む社会における児童数の減少に対して、**複式学級の解消**を図ることもねらいとしている。

※ 栃木市では、現在市費負担の教員を配置して、複式学級に該当する学年の1学年1学級を確保している。

導入校：	平成25年度より	大宮南小	
	平成26年度より	国府南小	真名子小
	平成27年度より	小野寺北小	

※ 導入時期については、市町合併に関連している。

小規模特認校制度導入について



小規模特認校制度利用者数について

学校名		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
大宮南小	全校児童数	55	56	63	68	66	67	80
	制度利用者数	—	10	13	20	24	29	36
国府南小	全校児童数	53	48	40	39	36	44	39
	制度利用者数	—	—	0	3	8	16	17
真名子小	全校児童数	56	54	53	51	47	42	44
	制度利用者数	—	—	3	2	0	0	1
小野寺北小	全校児童数	35	25	25	22	24	25	28
	制度利用者数	—	—	—	0	2	3	4

複式解消！

小規模特認校ごとの評価について

評価の流れ

地元代表協議会における協議

- ・各学校の保護者・地域住民の代表からの編成される協議会の設立
- ・当該校の今後の在り方についての協議（学校統合の視野も含む）
- ・小規模特認校制度の適応継続についての協議



学区審議会における協議

- ・有識者、学校教育関係者等を含む機関への教育委員会からの諮問
- ・市内学校適正配置に関する協議
- ・学校ごとの小規模特認校制度の適応継続についての協議



教育委員会としての評価：制度の適応継続について

小規模特認校ごとの評価について

評価内容

大宮南小
国府南小



制度利用者数が多く、今後の増加も見込まれるので、**制度の適用を継続する。**

※ なお評価については、大宮南小は3年ごと、国府南小は毎年行うこととする。

真名子小
小野寺北小



制度利用者数が少なく、今後の増加も見込めないので、**制度の適用をH31年度より停止する。**

小規模特認校制度の推進

制度利用児童の募集

- ・ 啓発パンフレットの配付
（市内全保育園・幼稚園・なかよし園）
- ・ 合同説明会の開催【毎年９月第１土曜日】
（説明会案内チラシ 市内全戸配布）
- ・ オープンスクールの開催（各学校ごと）

推進組織の設置

- ・ 小規模特認校推進委員会
（学校職員・保護者・地域住民・行政）
→ H29年度より「学校運営協議会」が兼ねる

※ 栃木市では、H29年度から市内公立全小中学校にコミュニティ・スクールが導入されています。

小規模特認校 啓発パンフレット ～大宮南小～（表面）

大宮南小の特色、いいところ紹介！



まなびタイム
各学級2名の指導者で基礎学力UP



放課後教室(学習支援)
大学生等のボランティアによる学習指導で基礎学力UP



読そう集会
毎週金曜日の集会活動で読書力とコミュニケーション力UP



放課後教室(英会話)
専門的な英会話指導でコミュニケーション力UP



ICT教室
子ども1人1台のPCと無線LANでICTを活用し情報力・読解力UP



さわやかタイム
水曜日のロング休みは異学年で楽しく遊ぶ



漢字検定にチャレンジ
任意参加で年2回漢字検定
平成29年度はのべ2名が受検



アシストネット活動
読み聞かせや読書環境で地域の方が自主的に活動

こんな教育活動をしています！



校外学習は外国人と交流



環境学習(緑のカーテン)



外部講師(詩人)
ドリアン助川さん



外部講師(書家)



きめ細やかな保健指導



こども山車まつり



外部講師(車イスバスケット)
橋本レイカース



学校祭(外国文化の体験)

アクセスマップ



橋本市立大宮南小学校
〒328-0026 橋本市橋本市南三丁目135-2
TEL 0282-22-1483 FAX 0282-23-3253
E-mail: oomiya@city-bridge.jp

笑顔いっぱい 小規模特認校 大宮南小学校 入学案内

市内どこからでも通える

大宮南小学校の実績と保護者の声

大宮南小では、小さな学校だからこそできるきめ細かな指導のもと、子どもたちの学力とコミュニケーション力をしっかりと育てます。

本校は橋本市教育委員会から指定を受け、小規模特認校として6年目になりました。現在、36名の学区外(太平・大宮・都賀・吹上・藤岡地区等)から通っている子ども達がいます。
この6年間で、平成24年度の全校児童55名が、平成30年度の80名と徐々に増加しており、**平成30年度には複式学級規模が解消されました。**
さらに、**小規模校のよさを生かした「特色ある教育」**を実践して参りますので、どうぞ、安心してご入学ください。



◎ 大宮南小のどんなところが好きですか？

- 上級生が優しく、休み時間に遊んでくれる。
- みんな仲がよく、一緒に遊べて楽しい。
- 人数が少ないので、友達ができやすい。

◎ 大宮南小に入ってどんなところがよかったと、思いますか？

- 授業では、わからないところをよく教えてもらえるので、自信がついた。
- 泳げるようになってうれしかった。
- やったことのない活動や経験ができ楽しい。
- 友達が穏やかで、安心して居る。

11月 オープンスクールデー

平成30年10月27日

9:30～12:25

「ALTとの外国語活動」「元NHKアナウンサーによる話し方教室」「おもいろ科学実験教室」など、特色ある教育活動を体験していただくことができます。
9:30～10:00には小規模特認校の説明会を行います。

12月 オープンスクールデー

平成30年12月1日

8:50～14:20

9:30～12:00 ワールドツアー
外国人講師による異文化体験(ゲームや言葉づくり)など。
12:00～14:20 バザー、お楽しみ店舗
このパンフレットをお持ちの方は、無料ゲームに挑戦できます。



いつでも見学していただくことができます。まずは、電話でお問い合わせください。
橋本市立大宮南小学校：TEL 0282-22-1483

小規模特認校 啓発パンフレット ～大宮南小～ (中面)

小規模校の強みを生かした3up!作戦で

日本一のひまわりのような笑顔いっぱいの学校を目指しています!



子どもたちは楽しくて、みんな笑顔です。
先生たちは子どもたちが大好き!一生懸命教えます。地域のみなさんはいつも学校を応援してくれています。最高の環境の中で子どもたちを育てていきます!

一緒に勉強しよう!



1up! いろんな場面で コミュニケーション力をUP!

外国語活動で楽しく表現する力

遊びの中でコミュニケーション力

話すプロに学んで聴く力、話す力



2up! 一緒に学び合って 学力をぐーんとUP!

上級生と下級生の合同学習で学力

一人一人の学びに応じた学習支援で学力

ボランティアによる読み聞かせて読書量



3up! 豊かな自然体験等で メンタルタフネスUP!

赤淵川の自然体験で元気、根気、優しさ

多様な体験活動で自主性、社会性

スポーツで体力、忍耐力、マナー力



1up! 一人一人の意欲を引出し よさを伸ばす放課後活動

もっと学びたい

もっとできるようになりたい

子どもたちの夢・願いを叶えます

陸上、水泳、ハンドボール: 合奏の校外活動(4~6年生)
放課後教室(学習・英語)



生き生きと表現し
自信を持って行動できる
子どもを育てます!

基礎をしっかりと身に付け
自ら進んで学ぶ
子どもを育てます!!

思いやりのある
心強い
子どもを育てます!

子どもが近い 先生が近い学校 (保護者の声)

- 授業参観や運動会など、子どもの成長をすぐ近くで見ることができる。
- 先生に話しかけやすく、いろいろな相談を気軽にすることができる。
- 保護者同士の交流の機会が多いので、自然に仲よくなれる。
- 個別通級指導教室があるので、よりきめ細やかな学習指導が受けられる。



小規模特認校制度

Q 通学方法は?

- A 保護者の責任において通学していただきます。(自家用車での送迎、公共交通機関等)になります。
※通学費の補助はありませんのでご了承ください。

Q 入学・転入学の手続きは?

- A まず、教育委員会へ電話で連絡してください。(学校教育課21-2471)その上で小規模特認校を見学していただき、希望する場合は申請書を提出してください。

Q 入学・転学する条件はありますか?

- A 「小規模特認校の教育及びPTA活動等を十分理解し、協力すること」と「児童を保護者の責任において通学させること」です。

Q PTA活動について教えてください。

- A 本校ではPTA活動を毎年実施に即して検討、精選しております。一般会員として学校に来ていただく(参加していただく)機会、授業参観、運動会、学校祭、奉仕作業、食育活動等のあります。

Q 中学校はどうなりますか?

- A 児童の住所地の通学区域にある中学校または小規模特認校の区域にある中学校(東陽中学校)などから選択できます。

学力いっぱい学習保育! スマイルクラブみなみ

- ✓ 宿題をしっかりとみます。
- ✓ 異年齢で楽しく遊びます。
- ✓ 経験豊富なスタッフがそろっています。
- ✓ 季節の行事や校外での楽しい活動もあります。

対象児童 大宮南小に在籍の児童
利用日 月曜日~金曜日(土日も利用可)
利用時間 学校終了時間~午後6時(延長費 年費780)



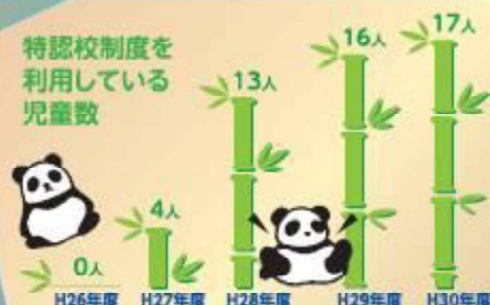
小規模特認校 啓発パンフレット ～国府南小～（表面）

小規模特認校制度とは

小規模特認校制度とは、通常の通学区域にかかわらず栃木市全域どこからでも国府南小学校に通うことができる制度です。

国府南小では、小さな学校だからこそできる一人一人に目が行き届いた指導のもと、しっかりとした学力を身に付けさせ、子どもたちを伸び伸びと育てます。

特認校制度を利用している児童数



「小さな学校」だからこそできること

国府南小学校

一人一人に確かな「自信」を育てます!

小規模特認校制度

Q&A

Q 通学方法は?

A 保護者の責任において通学していただきます。(自家用車での送迎、公共交通機関等になります。)
※通学費の補助はありませんので、ご了承ください。

Q 入学・転入学の手続きは?

A まず、教育委員会へ電話連絡してください。その上で小規模特認校を見学していただき、希望する場合は申請書を提出してください。(学校教育課21-2472)

Q 入学・転学する条件はありますか?

A 「小規模特認校の教育及びPTA活動等を十分理解し、協力すること」と「児童を保護者の責任において通学させること」です。

Q 中学校はどうなりますか?

A 児童の住所地の通学区域にある中学校または小規模特認校の区域にある中学校のいずれかを選択できます。

Q 入受は新1年生だけですか?

A 新1年生はもちろんですが、6年生までのどの学年でも受け入れます。1学年の人数が20人以下程度になるように募集します。
※在学している児童の兄弟は、優先的に入学できます。



オープンスクール「学校公開」のご案内

第2回 平成30年9月29日(土) 9:15~12:15 (2校時~4校時)

群読参観&チャレラン&黒板アートで一緒に遊びましょう!

※小規模特認校の説明会を実施します。

※第1回オープンスクールは6月16日(土)に実施しました。
当日のようすは国府南小ホームページをご覧ください!



上記学校公開以外の日でも、いつでも学校見学ができます。
下記まで、お気軽にお問い合わせください。

栃木市立国府南小学校 TEL 0282-27-3010 E-mail kounan-taiko@tochigi-city.ed.jp

学童保育案内

スマイルクラブ・こくちよう

異年齢の子どもたちが、宿題・おやつ・遊び等の時間を楽しく過ごしています。

ネイティブな英語の先生を招き、英語活動を取り入れています。

幼稚園教諭・保育士・支援員など、スタッフが充実しています。

対象児童 国府南小に在籍の児童

有 限 日 月曜日から金曜日
(土曜保育有・美奈保小中も利用可)

利用時間 学校終了時間から午後6時
(延長費：午後7時まで)



学校案内

栃木市立国府南小学校

〒328-0005 栃木県栃木市南国府949-3

TEL 0282-27-3010 FAX 0282-27-3692

ホームページ <http://tm21.ed.jp/kounan/>

E-mail kounan.taiko@tochigi-city.ed.jp

公式Twitter https://twitter.com/kounan_jstom

※ホームページには児童の活動の様子や行事など、毎日更新を心がけています。

周辺マップ



小規模特認校 啓発パンフレット ～国府南小～（中面）

「学び」と「感動」いっぱい 国府南小

私たちは、太陽にはばたく子

みんなの声

先生方の目が行き届いているので、安心して学校に通わせることができます。発達でわからないときは個別に指導していただけるので、とても助かっています。全校児童の仲がよく、上級生が下級生の面倒を見られるのも素晴らしいと思います。

卒業生の声

休み時間には、学年に縦係なみんなと遊べるのが楽しいです。児童会活動や部活動を通していろいろなことを体験できるので、やればできるという自信ができました。

児童の声

広域の保護者の声

やる気

～進んで勉強する子～

きめ細やかな個別指導

少人数を生かした学び合い

学年の枠を超えた朝の学習会

「oneclass」プロジェクト 始動!

● 専門的な知識や技術を持った方
● 国府南小を応援してくださる方
● 地域・保護者の方

内容は…
コミュニケーション学習、課題解決学習、アイデア発想法、プログラミング学習、黒板アート、etc…

※詳細は国府南小のホームページまたはFacebook oneclass

そんな方々を講師にした授業がスタートしました。

コミュニケーション力を高める授業

わかった!

思いやり

～心の豊かな子～

小さな親切「あいさつ運動」

みんななかよし「国府南っ子タイム」

昇降口のレリーフ

「太陽にはばたく子」

「下野国庁まつり」

「国庁太鼓」

「運動に楽しみ自ら取り組み（体力づくり）」

「安全教育の推進・防犯教室」

「全校児童で楽しく会食（お誕生会）」

やったあ!

根気

～元気でたくましい子～

できた!

外部機関との連携 スペシャリストによる「出前授業」

地域との連携 地域を生かした「体験学習」

書道教室
お話し
薬剤師さんによる薬物乱用防止教室
福祉施設での交流活動
いちごハウス見学
お話し

読み・書き・計算・外国語…、国府南小は、確かな学力を育てます!

小規模特認校合同説明会の様子



小規模特認校での具体的な取組

○小規模校のメリットを最大化させる取組

- ① きめ細かな指導による学力の向上
- ② 外国語教育によるコミュニケーション力の育成
- ③ 各種検定制度を活用した学習意欲の向上
- ④ ICT機器活用及びプレゼンテーション力の向上

○小規模校のデメリットを最小化させる取組

- ① 学校間ネットワークの構築
- ② 「とちぎ未来アシストネット」(※)を活用した地域による学習支援の充実
- ③ コミュニティ・スクールを活用した地域ぐるみの教育の充実
- ④ 外部講師等による「魅力ある授業」を通じた、コミュニケーション力の向上

※ とちぎ未来アシストネットについて

「学校支援ボランティア活動」や「児童生徒の地域参画活動」を
組織的に支援する教育システム

- ① 中学校区・公民館単位での組織づくり（10エリア）
 - ・公民館（「地域アシストネット本部」）に「地域教育協議会」を設置
 - ② 地域コーディネーター・学校コーディネーターの配置
 - ③ 市全域対象に「アシストネット推進委員会」の設置
 - ④ 「ボランティア交流会」の開催（年1回） 参加者：約250人
- 【平成29年度実績】

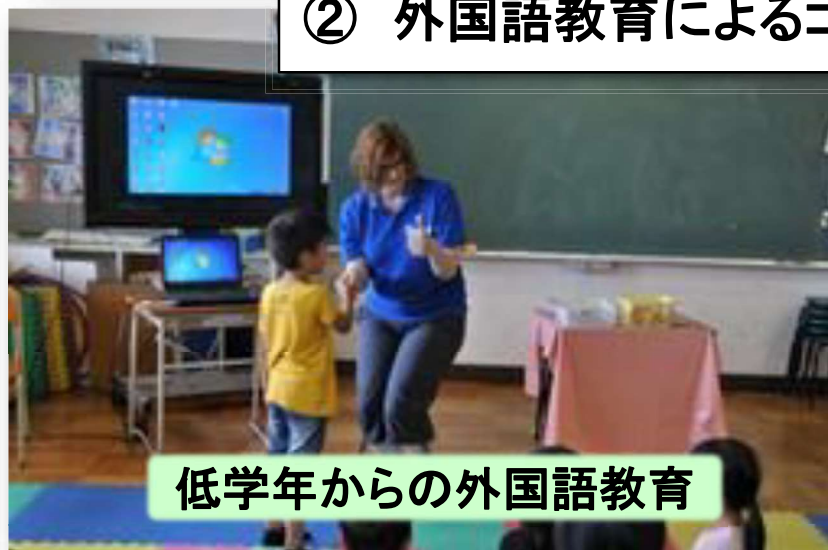
学校支援ボランティア	延べ人数	441, 577 人
	延べ回数	8, 261 回
地域コーディネーター	66 人	

小規模校のメリットを最大化させる取組

① きめ細かな指導による学力の向上



② 外国語教育によるコミュニケーション力の育成



小規模校のメリットを最大化させる取組

③ 各種検定制度を活用した学習意欲の向上



漢字検定へのチャレンジ(先生や保護者も一緒に)



④ ICT機器活用及びプレゼンテーション力の向上



タブレットの活用



ICTを活用してのプレゼン

小規模校のデメリットを最小化させる取組

① 学校間ネットワークの構築



スカイプによる他校との交流



他校との合同修学旅行

② 「とちぎ未来アシストネット」を活用した地域による学習支援の充実



書写指導学習ボランティア



自然体験学習ボランティア

小規模校のデメリットを最小化させる取組

③ コミュニティ・スクールを活用した地域ぐるみの教育の充実



学校行事への地域住民の参加



地域行事への児童の参加

④ 外部講師等による「魅力ある授業」を通した、コミュニケーション力の向上



ドリアン助川さん「詩作教室」



落語体験活動

小規模特認校制度導入の成果

児童数が増え、複式(対象)が解消された！
【大宮南小】

要 因

- ① 小規模校のよさへの**保護者・児童のニーズ**があった。
- ② **魅力ある学校づくり**を進めることができた。
- ③ 学校への高い評価が保護者等に**口コミ**で広がった。
- ④ 学校が市の**中心地近郊**にある。
- ⑤ **大規模校**が隣接している。

※ ④⑤のついて大宮南小は優位であった。

小規模特認校制度導入の成果

小規模校としての
学校の魅力化を進めることができた！
【全ての小規模特認校】

要 因

- ① 各学校（職員）において、児童を増やす（人を集める）ことへの意識が高まった。（サービスの向上）
- ② 「少子化・人口減少社会に対応した活力ある学校教育推進事業（文部科学省）」による支援を充実させた。
(H28年度～H30年度)
- ③ 地域ぐるみで学校の魅力化に取り組めた。

栃木市としての今後の課題

小規模特認校制度の適用

適用停止

学校統合への検討

課題

- ◆小規模特認校での保護者・地域住民との連携
‘学校を存続させるための支援の充実’を進める

円滑な転換

- ・ 行政側からの丁寧な説明及び対応
- ・ 目的意識の共有「子どもたちのために」

- ◆学校統合を進める保護者・地域住民との連携
‘子どもたちへのよりよい教育環境の充実’を進める

本市の考え方

小規模特認校制度を導入しても児童の増加が困難な場合、市の学校適正配置基本方針に則り、隣接校等との学校統合の検討を保護者・地域住民とともに進めていく。

一貫させること

学校教育
の魅力化

ご清聴ありがとうございました・・・



「蔵の街」杉木の雪景色